



明野中央病院 健康セミナー

講師紹介

北別府 学 (きたべっふ まなぶ)



カープファンも、
そうじゃない人も集まれ~!!
北別府さんへの質問も受け付けます。
野球のこと、健康管理や趣味のことなど
北別府さんに聞いてみましょう。

元プロ野球選手(投手)。1975年ドラフト1位で広島東洋カープに入団。コントロールの精度、緻密な投球術から“精密機械”の異名を取る。82年に20勝を挙げ沢村賞を獲得。86年、最多勝、最優秀防御率、最高勝率、沢村賞、年間MVPに輝く。92年に200勝を達成し20世紀最後の200勝投手となる。現役時代に残した通算213勝は日本プロ野球歴代第18位、先発勝利数200勝は歴代第10位の記録。5度のリーグ優勝、3度の日本一に貢献。2012年に野球殿堂入り。

心はいつでも野球少年。
打たれたっていいじゃないか！直球勝負でいこうじゃないか！





明野中央病院 健康セミナー

20世紀最後の200勝投手
広島カープ・赤ヘル黄金期を築いた伝説の右腕

「精密機械」『北別府学』

- 勝負師を支え続けた「丈夫な体」と「負けない心」
- プロ野球選手に学ぶ健康づくりのツボ!
- 心も体もイキイキ健康ライフのすすめ



高校時代、学校まで往復40kmの道を自転車で通った。無名の投手だった。豪速球投手ではなかった。75年ドラフト1位で広島カープに入団するもプロの「スピード」の厚い壁に衝撃を受けた。「ボールの速さではかなわない」・・・苦しんだ末、緻密な制球力と頭を使う投球術に活路を求めた。練習後のグラウンドに独り残り、理想の技を追求した日々。「負けるもんか」。

正確無比なコントロールを身に付けた「精密機械」は、19年間の現役時代に5度のリーグ優勝と3度の日本一に貢献し、山本浩二、衣笠祥雄らと共に赤ヘル黄金時代を築き、エースとして通算213勝という日本プロ野球史上に輝く成績を残した。

プロスポーツ選手として、地道な体調管理を行いながら偉大な記録を残してきた北別府さん。現在も、野球解説、テレビ・ラジオ番組への出演、講演活動など超多忙な日々を送っています。その元気と健康維持の秘訣をお話します。



日時

平成26年11月24日(祝)
13:00~14:30

場所

あけのアクロスタウン
3階アクロスホール

参加費

無料 整理券をご持参下さい。
整理券は明野中央病院受付・明野地区自治会連合会・明野校区公民館・あけのアクロスタウン総合案内で配布しています。

13:00~健康講座

スポーツのケガを防ごう
~スポーツ障害の予防と治療~

明野中央病院
こつ・かんせつ・リウマチセンター
副センター長 原 克利



13:30~14:30

北別府学 講演会

- 主 催: 明野中央病院 ■共 催: 明野中央病院ふくろうの会
- 後 援: 明野地区自治会連合会・大分市明野校区公民館・(株)トキハイナダストリー・大分合同新聞社・OBS大分放送・TOSテレビ大分・OAB大分朝日放送・広島カープ大分後援会
- お問い合わせ: 明野中央病院 電話097-558-3211 mail:akenohp@fat.coara.or.jp

※裏面もご覧下さい